

小論文テーマ一覧

国公立大学／一般入試／工学系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
札幌市立大・デザイン デザイン(前)	和	課	社, 環	省エネルギーを考慮した将来の豊かな暮らし方について説明し, 問題点とその解消方法を図を含めて提案する。(1000字)
デザイン(後)	和	課	科	対面サービスの自動化による恩恵や問題点を説明し, 問題を回避するために人にしかできない役割などを書く。(900字)
秋田県立大・システム科学技術 建築環境システム(後)	和	統	経, 社, 科, 教科	テクノロジーの進歩と雇用の関係を述べた文と図より, イノベーションで実現できる課題と問題点などを書く。
経営システム工(後)				
機械工(後)				
知能メカトロニクス(後)				
情報工(後)				
秋田県立大・生物資源科 応用生物科(後)	和	文	科, 環	衛星観測による地球温暖化防止対策の効果を述べた文より, 温室効果ガス削減のための取り組みなどを書く。(320字)
	和	文	環, 農	世界における日本の水資源の問題を説明する文より, 日本が仮想水の輸入大国と言われる理由などを述べる。(400字)
埼玉大・工 応用化(前)	和	課	科	問題解決・技術革新・公共性など9つの用語から2つ以上を用い, 技術者として最も大切なことは何かを記す。(400字)
機械工学・システムデザイン(前)				
電気電子物理工(前)				
情報工(前)				
環境社会デザイン(前)				
東京海洋大・海洋資源環境 海洋資源エネルギー(後)	和	文	社, 科・社	BSE感染を例にリスクとハザードの違いを論じた文より, 消費者の不安を増大させない方策などを書く。(710字)
	和	統	経, 社, 環, 自然	人間活動が地球環境に与える影響を述べた文と図表より, 社会経済活動を続けるためにできることなどを書く。(650字)
名古屋工業大・工 創造工学教育(材料・エネルギー)(前)	和	課	社, 科, 環	人間の平均寿命に貢献する工学的技術・二酸化炭素の排出を無くするのは可能かなど, 3題より1つを選び述べる。(500字)
創造工学教育(情報・社会)(前)				
創造工学教育(材料・エネルギー)(後)	和	課	経, 科, 環	3Dプリンター・リチウムイオン電池・コンビニの営業時間短縮という3つの課題から1つを選び, 考えを書く。(500字)
創造工学教育(情報・社会)(後)				
名古屋市立大・芸術工 建築都市デザイン(後/小論文)	和	文, 統	人, 経, 社, 科	人類は拡大・成長期と定常化期を繰り返しているという文と4つの図表より, 現在の局面などを書く。(630字)
大阪府立大・生命環境科学域 応用生命科学類(後)	和	文	人, 自然	科学の位階制により地位が低かった生命・生物科学は現在巨大となったという文より, その理由を説明する。(800字)
香川大・創造工 創造工(造形・メディアデザイン)(後)	和	文	社	災害時における避難のルールが大切だという記事より, 適切な避難行動のために必要なことなどを書く。(550字)
創造工(建築・都市環境)(後)				
創造工(情報通信)(後)				
創造工(機械システム)(後)				
創造工(先端マテリアル科学)(後)				
愛媛大・工 工(社会デザイン)(後/文理解)	和	文	社, 環	水の管理権限は地域社会が持つべきだという文を読み, 持続可能な社会の実現に必要なことなどを述べる。(400字)
	和	統	環	プラスチックの年間生産量と消費量や海洋への排出量を示す図表より, ごみを減らすための対策などを書く。(700字)
熊本大・工 土木建築(後)	和	文	社	ある土木技術者が歩道整備事業を行った経緯を説明した文より, 議論すべき点を示して考えを述べる。(600字)
	和	文	芸, 教科	球体・直円錐体などの3つの立体を用いたベンチをデザインしてスケッチを描き, 立体の構成の意図を述べる。(200字)
鹿児島大・工 建築(後)	和	文	文, 経	日本のモノづくりの姿勢自体がブランドになるという文より, モノづくりの課題について考えなどを書く。(420字)
先進工(機械工学プログラム)(後)	和	文	人, 経, 科	プラスチックやポリエチレンが世界の歴史に与えた影響を説明する文より, 内容把握問題に答える。(170字)
先進工(電気電子工学プログラム)(後)	和	統	国, 経, 科, 環	プラスチック資源の循環を論じた文と表より, 資源循環対策に経済性を考慮して戦略を考える理由などを書く。(160字)
先進工(海洋土木工学プログラム)(後)				
先進工(化学工学プログラム)(後)				
先進工(化学生命工学プログラム)(後)				
先進工(情報・生体工学プログラム)(後)				